

4.

今一月廿三日夜あそびたり 宮内へは宿泊より外に在り
さくと改めてまづ明 帝は先在準備、二十五日より
西駕、戎代に内納すと、すまに立つて原す
高心存き武庫立と前つて下さ、御代より
錦路、大らフ御宿リ改めます、
文は前後して、軍も在下、水舟にて櫻子
せすが、此處にて別れ改ます。